

【 大和中学校の教育の目的 】

自立 ・ 共生

(主体的に生活を拓き、互いを理解し合い共に生きる地域社会人の育成)

【 大和中学校の教育目標 】

- ・ 自ら考え取り組む生徒 (主体性)
- ・ 自他を思いやり行動する生徒 (思いやり)

【 経営方針 】

【 生徒につけたい力 】

- 1 「身体と心の命」を大切に作る学校づくり・・・・・・・・・・ 思いやる力
 - 2 生徒も教職員も共に考え実践する学校づくり・・・・・・・・・・ 願いや考えをもつ力
 - 3 「何のために」「どのように」を常に考え実践する学校づくり・・・・・・・・・・ 判断し表現する力
 - 4 地域に息づく大和中学校をめざし、学校運営協議会を要にした生徒・保護者・地域が共に歩む学校づくり・・・・・・・・・・ 協働力
- ◇ 職員の持ち味と、職員集団の共通実践を大切にしたい働きがいのある学校づくり

【 重点と実現にむけた具体的方途 】

| 学びづくり部 | 活動づくり部 (個・集団) |
|--|---|
| <p>【重点①】主体的、対話的で、深い学びを生み出す喜びを味わい、よりよい授業をめざす生徒の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ○仲間と共に学ぶことの楽しさを感じる授業づくり <ul style="list-style-type: none"> ・ 探究意欲が沸く学習課題の設定 「よしやってみよう」 ・ 対話の必然性を生み出す学習過程の設定 「聞いてみたい」「教えてほしい」 ・ わかった・できた喜びを実感できる学びの定着 「うれしい」「これ使えるぞ」 ○定着状況と、見方・考え方の変容を見届ける方法の工夫 ○ICTを活用した学習活動の効率化 <ul style="list-style-type: none"> ・ 機器の活用方法と利用方法の向上 ○特別支援教育の機能的運営 ○図書館教育による「うちどく」の推奨 ○道徳教育の推進 (命の教育) | <p>【重点②】安心できる生活づくりを基盤とし、人権教育、「命の教育」の推進により、自他を大切にする生徒の育成 (いじめの根絶・未然防止)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○自分の願いをもち、よりよい自分、よりよい学校をめざして行動し、仲間を大切にする生活づくり <ul style="list-style-type: none"> ・ 「ひまわり宣言」を題材とした生徒集会の実施 【重点③】望ましい集団活動を通して、集団や自己の課題を見つめ解決する学級活動、生徒会活動の充実 <ul style="list-style-type: none"> ○仲間と高め合いながら、主体的に取り組み最後までやりきる活動づくり ○学校行事を核とした個と集団の指導の工夫 <ul style="list-style-type: none"> ・ 年間を4期 (安心・協力ー団結ー挑戦ー自立) に分けた段階的な集団と個の指導の充実 ○自己を見つめ磨く「創自」(掃除)指導の充実 |
| <p>【重点④】身の周り、校内、家庭(手伝い)、身近な地域でのボランティア活動に自分から取り組み、自己有用感を高める生徒の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ○生徒会を中心としたボランティア活動の充実 (「やまとの日」の改善、地域行事への参加) ○地域と連携したボランティア活動の位置づけ・価値付け(評価)の充実→「ボランティア・サポート」の活用の工夫 (定期的な記入と見届け・評価の工夫、中間の振り返り等) <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域の自治会、公民館、関係機関、関係団体と連携した活躍機会の創出 | |

【チーム大和による組織的な学校運営のための、共通理解・共通実践】

- ◎年度当初重点『あいさつ』
- ・ 全職員で全生徒を支え、「位置づけ・価値付け・方向付け」することで、一人一人の自己有用感・自己肯定感を高める。
- ・ 報告、連絡、相談を大切に組織的な対応。
- ・ 自己の働き方改革とあたたかな労務環境により、心身共に健康で、笑顔で生徒の前に立つ。

【 評価 】

- ・ 全国学力・学習状況調査結果の分析
- ・ 生徒アンケート (生活、授業)
- ・ キャリア・パスポートの見届けと蓄積
- ・ ボランティア・パスポートの記入と価値づけ
- ・ 教育活動についての自校評価アンケート (職員・生徒・保護者)
 - 学校運営協議会による学校関係者評価